

第4次野辺地町行財政改革大綱 実施計画

改革事項	(7)財政の安定化		イ 財政状況の公表等	
改革項目	地方公会計財務書類の整備		担当部署	財政課
年度計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年度目標	固定資産台帳の整備	統一的な基準による財務書類の作成	予算編成等に活用	予算編成等に活用
実施概要	固定資産台帳の整備。	統一的な基準による財務書類の作成。	事業別・施設別のセグメント分析の実施など。	事業別・施設別のセグメント分析の実施など。
年度計画	平成31年度(令和元年度)			
年度目標	予算編成等に活用 予算編成、個別施設計画作成等に活用(年度目標の修正)			
実施状況及び今後の進行計画	① H28に作成した固定資産台帳の適切な更新 ② H30決算に係る統一的な基準による財務書類を作成 ○今年度も予算編成等に活用するところまでは、至っていない。 ○しかし、令和元年度の個別施設計画策定業務の公共施設の再建築価格等の積算の際に、固定資産台帳のデータ等を活用した。 ○今後は、固定資産台帳の適切な更新と、統一的な基準による地方公会計財務書類の作成を続けるとともに、財務書類から得られる様々な情報を整理・分析する。これにより、資産状況や行政コストを把握することができるので、それを有効活用することで財政運営の適正化・効率化を図っていきたい。			
問題点等				